

# 目と耳

PAに関する専門家のアドバイスが重要なことは先月号に書いたが、その催しの会場で、都内で「魔法の音を出す驚異のスピーカー」を作っているという方とお話することができた。

騒いでいた幼児がスピーカーの前で踊り出したり、聴衆ばかりでなく、演奏者や講演者自身も心地よく集中して聞けるので、その音で脳を活性化させ、聞く人の心を癒す効果があるという。

にわかには信じられない、という顔をしていると、「スピーカーの音はカタログの型番や数値では絶対分からないから、実際

に音を聞いてほしい」と言われ、「おやぢフォーク」の練習会場で聞かせてもらうことになった。

当日運び込まれたアンプはカラオケ屋にあるようなもの。肝心のスピーカーも特に変わったところはない普通のものようだ。すごい筐体を期待していたのでちょっとガッカリした。

スピーカーを変えただけで魔法のような良い音になるなんて、と思っていたが、マイクやケーブルをセットして、実際に音が出て驚いた。今までにスピーカーから聞いたことがない音だった。

歌や楽器の音が、そのまま自然に音域だけ大きくなった感じ、包み込まれるような、柔らかい、変に加工されていないから聞いてストレスを感じない…。

驚いた顔をしている僕らに、「普通は音が出ているスピーカーに目が行くが、これは歌っている人に目が行くよ」と言われて、はっとした。本当にそうだった。

とにかく聞いていて気持ちがいいし、僕たちも皆ご機嫌で歌ったり演奏している。何か急に上手になったようだ。

その方も、僕たちの演奏をニコニコして聞いている。う～ん、世の中には不思議なスピーカーがあるものだ。 (吉田 嘉秀)

## 不思議なスピーカー